

パークO 関西 兵庫大会

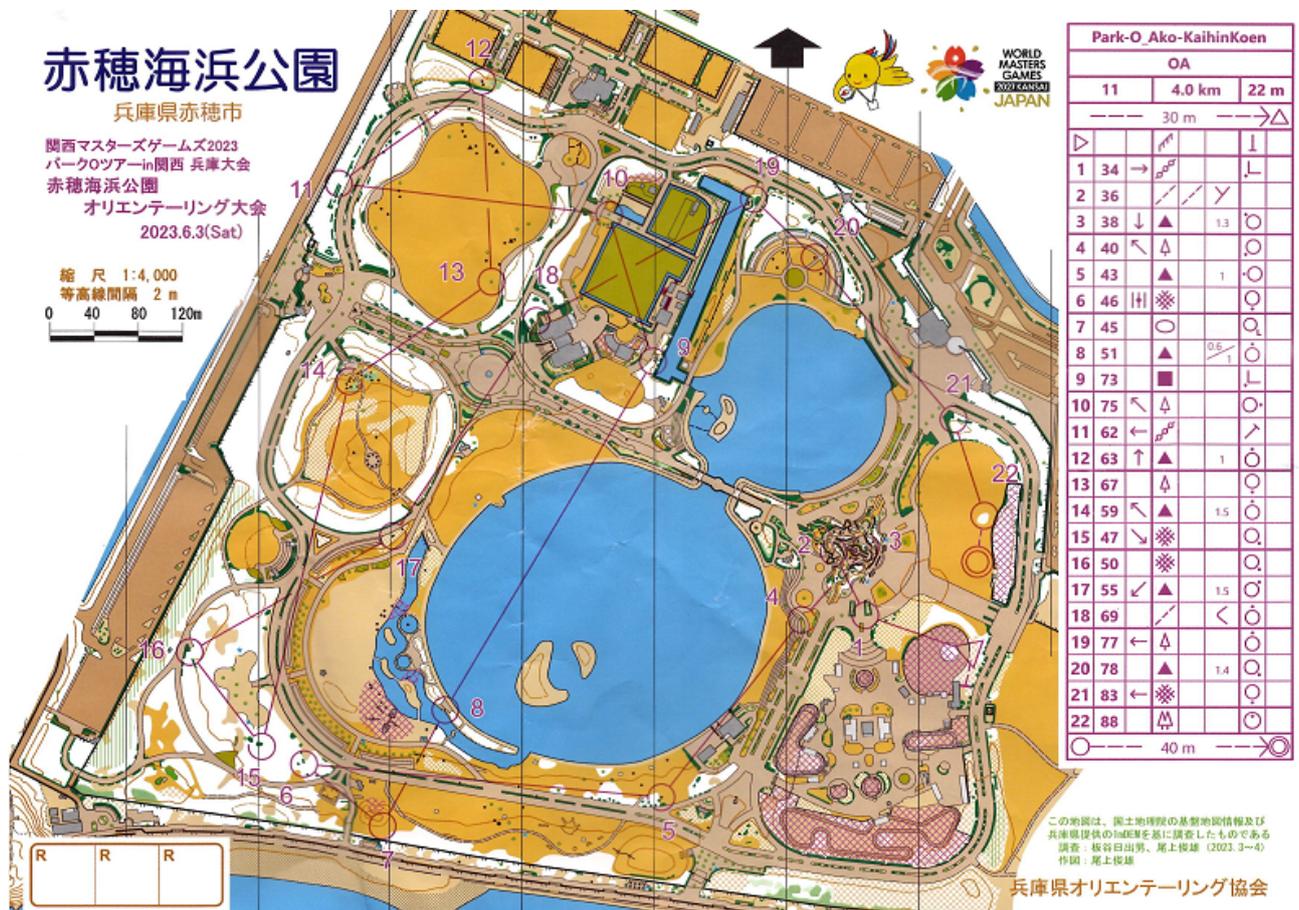
2023年6月3日(土)

[兵庫県 赤穂海浜公園]

兵庫県での2日間大会の1日目。赤穂海浜公園でのパークOは、公園内をひたすら走るコース。
今回、2日目の大会のエントリーはしていたのですが、パークOに事前申込を忘れていて、当日申し込みになってしまいました（気づいたのは前日だった）。

スタート直後、なんかごちゃとしたエリアにコントロールが。細かくて読めない。とりあえず方向だけみるものの道がうねうねしてて、登ったら上から発見。後はひたすら走るだけでした。

当日は大雨の影響で、関東方面からの参加者が残念ながら来れなかったようで、残念でしたね。
大会後は、近くにある赤穂城址と大石神社も見学。楽しめた1日でした。



OLP 兵庫50周年大会

2023年6月4日(日)

[兵庫県 ちくさ高原]

兵庫県での2日間大会の2日目。せっかくなので、今回は会場横のキャンプ場でテント泊。こういうテント泊は久しぶりなので、わくわくしていました。

しかし、思った以上に寒く、サイト地からトイレまで徒歩5分ほど離れているのが辛かったですが、天気が良く、星も綺麗に見えていました。

さて当日の大会のハプニング。冷水くんが大会セットを取って来てくれたのはいいのですが、BSの藤井さんの分を他のBLの人と間違えて取って来ていて、それを誰も気づかないという大失態。結局、BLのままスタートして、かなりの時間かかっていました。

横田は、途中まで順調に進んでいて、先にスタートした永瀬くんの姿を3番で確認して調子に乗ってしまい、方向ミス。5→6→7→8のループでもうろうろして時間ロス。途中かなり楽しんでしまいました。



秋吉台ロゲイニング遠征記

という名の名門大洋フェリー乗船レビュー

中村 憲

遠征のきっかけ

実は秋吉台は昨年3月に観光で行ったのですが、その日はあいにくの雨。しかしながらここを走ったら絶対気持ちいいのだろうな、そのうち秋吉台ロゲイニングに参加しようと思ったものでした。そしたら、秋吉台ロゲイニングが今年ラストという話。となると今年参加するしかないか？

更に他にも

- ・ 秋吉台以外にも昨年の山口旅行で行き損ねた観光地がある
- ・ JR西日本の株主優待券があった(6月末が有効期限、GW後は買取価格も下落。1枚しか持っていないので片道分しか使えない使いにくさ…)
- ・ 門司⇄大阪のフェリーに乗るチャンスでは？(前から乗りたかった航路。JR株主優待1枚との相性も良い)

といったこともあり、ロゲイニング参加を決めました。

5/20(土)～前日観光～

そんなこんなで、土曜日は山口観光。新下関で新幹線を降りレンタカー屋へ。ちなみにレンタカーも株主優待で若干安くできました。昨年の旅行は秋芳洞、山口市周辺を観光したあとにSLやまぐち号に乗ったので、海周りが廻れていないことが心残り。よって今回は下関、長門、萩と海周りの定番スポットを攻めることに。

下関市立歴史博物館に行ったあと、角島大橋、元乃隅稲成神社と定番観光地をドライブ。天気も良かったんでちゃんと映え写真が取れました。

本当は時間に余裕があるはずだったのが、なんやかんやで萩に着いたのが16時過ぎ。ほんとは行きたかったところが17時に閉まってしまっていたりで、やや心残り。それでも一応、武家屋敷跡をふらふらしたり、松陰神社をみたりはできたからいいか。

宿泊は美祢市のホテルで。旅行に来たら飲み歩きたいところ、まあ明日もあるしということで、ホテルの一階の喫茶店みたいところでビール1杯とペペロンチーノで夕食。



↑下関戦争で使われた木製の大砲だとか



5/21 秋吉台ロゲイニング

さて、本題のロゲイニング。ホテルは朝にパンが出ると書いてあったので、てっきり食べ放題かと思ったら、おひとり様1つとのこと。まあそんなに大量に食べてもあれなんで別にいいんですが。

予報通り天気は良好。絶好のロゲ日和です。

実は、ロゲイニングは初参加。市街地でのフォトログとかは参加したことがありますが、本格的なのは初めてです。ということで、地図を開いても作戦の立て方が分からない！効率的なプランニングの仕方も分からないし、自分の回るペースも分からない…あれーどうしよう…とか思ってるうちに作戦タイム終了でレーススタート。あれ～まだプランニングできてないよ～💧

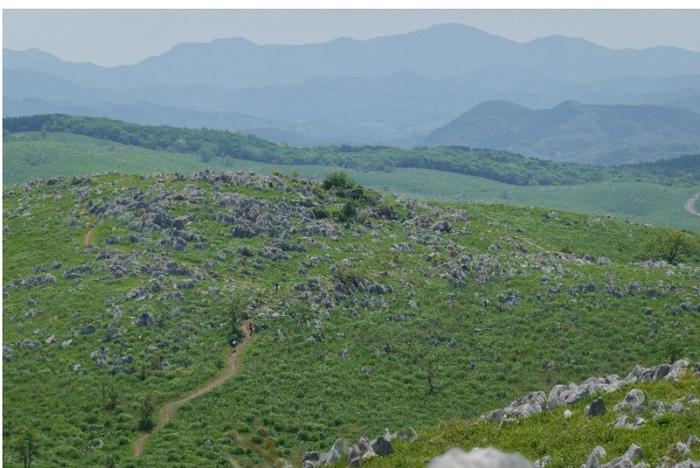
まあいっか、で、とりあえず、景色の良さそうな西のピークを目指すことに。その後は、特に作戦もなく、行き当たりばったりで回ってきました。どうせ5時間走る体力なんて無い前提だったので、ちょいちょい立ち止まって写真を撮りながら。

2時間くらいはわりと楽に走れましたが、3時間を超えてからはとぼとぼ歩く時間が増えました。トレ不足なので仕方ないですね。最終4時間半くらいでゴール。走行距離は20km、獲得標高700m程度でした。

実は今回のためにトレランシューズとザックを新調しました。シューズはオリエンで使っていたもの（確か5年以上前に買ったもの）があまりにぼろく、ザックはそもそもちょうどいいものを持っていなかったの。両方初使用だったのでちょっと不安だったのですが、とりあえずトラブルなく完走できたのはよかった。せっかく買ったから、今度トレランかロゲイニングの大会に出ようかな。

その他：

- ・ 飲み物はアクエリ 500ml×2本+粉1L分。結局500ml飲んだタイミングで給水地点に着いたので1本でもよかったのかもしれないけど、相場はどんなもんなんだろう？
- ・ 日焼け止めクリームも持参したほうがよかった。汗で落ちるので。





ロゲイニング後

ロゲイニング終了から少し時間があつたので、関門海峡あたりを少し観光。関門海峡は地下道を歩いて渡れるわけですが、そんな体力は残っていません。無意味にエレベーターで地下道に降りてまた上がって。ほかにも近場に行くつか観光スポットはあつたようだけれど、歩き回る体力もないので、レンタカーを返却。

時間はだいぶ余っていたのですが、上手に消化できず、そのまま電車で海を渡り、門司駅へ。フェリーターミナルへはここに送迎バスが来てくれます。バスまで1時間ほど暇をしていました。まあでもフェリーに乗り遅れると大変なんではしゃなし。っていうか、門司駅、下関駅あたりはもうちょっと時間がつぶせると思ってた（両方とも観光スポットは駅から微妙に離れている）。あ、でも門司駅前の赤煉瓦の建物はよかったですね。もともとビール工場だったのが、今はカフェとかも入ってて。背景にタワマンのある景観もむしろ歴史を感じることができて good.

フェリーの旅

さて、旅の最後のお楽しみ、フェリーです。

大阪⇄門司を結ぶ船は阪九フェリーと名門大洋フェリーがあります。今回は時間に余裕を持ちたかったので名門大洋フェリーの2便を選択。

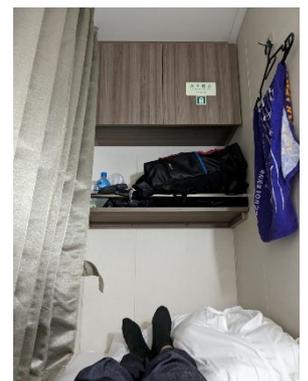
会社/便		出航	到着
名門大洋フェリー	1便	17:00	5:30
	2便	19:50	8:30
阪九フェリー		17:30	6:00

お部屋は等級としては下から2番目の**1段ベッドのカプセルタイプ**。ちなみに一番下の等級だと2段ベッドカプセルタイプです。最近のフェリーは大部屋雑魚寝タイプの部屋はなくなってきているようです。本船もわりかし最近できた船らしく、船内はきれいです。

ただ、**部屋に鍵はありません**でした。これはマイナスポイント。もちろん、カプセルタイプなんで各ベッドごとの鍵がないのは当然ですが、相部屋ごとの鍵もないんですよ。鹿児島行の”さんふらわあ”ではあつたと思うんですけど。やっぱり、相部屋とはいえ鍵があるかないかで安心感が違います。貴重品は持っていくしかありません。フロントやロッカーに預けることもできるけど、財布やカメラは航海中も使うので。

あと、部屋の中にはコンセントあり、TVは無し。”さんふらわあ”の同ランクの部屋にはTVあつたので、スマホが使えなくても時間つぶせたんですけどね。

さて、乗船したら身体が汗まみれなので速攻で風呂です。出航前の時点で風呂はあいていました。ゆっくりお風呂につかれるのもフェリーのうれしさ。お風呂は、まあそんなに広くはない。狭いわけでもないけれど。昨年夏に小樽→新潟で



乗った日本海フェリーは露天風呂にサウナ付きでしたからね。まあ船の大きさからして違うわけなんで比べるのもなんですが。

風呂から上がると船は出港時刻。岸壁では作業員の方がずっと手を振ってくれています。こういうのが、旅情を盛り上げてくれるんですよね。飛行機と違ってゆっくりなので、結構ずっと振ってくれます。

さて、その後は夕飯。朝食とのセット券が2150円です。夕飯はバイキング形式。焼きカレーがあるのが個人的に高評価（数年前に門司港で食べた焼きカレーが美味かったが今回寄れずに残念に思っていたらまさかのバイキングメニューで再開）。もうちょっと、大阪と九州を感じられるメニューがあるといいんですけどね。この点値段との兼ね合いもあるんでしょうか。でもたこ焼きくらい置いといてくれ。冷食でもいいから。ビールは瓶ビールとコイン式生ビールがあります。あとは日本酒や焼酎もあったような？レストランでは一人で黙々と飲み食いしているオジサンオバサンは結構いるので、ぼっち旅行もあまりつらくありません。

食い終わったらすることもないので、船内散策など。この時間の九州発便は、正直夜景がきれいとかもあまりなくちょっと残念ですね。大阪発のフェリーだと神戸の夜景とかきれいなんでしょう。その代わり星はきれいに見えました。

ロビーやラウンジでは、おっさん連中が酒盛りしてたり、若者グループがカップ麺すすってたり、一人で本読んだりタブレットで動画見てる人がいたり、過ごし方は人それぞれ。こうした空気感も、旅情を大いに盛り上げてくれるものであり、フェリー旅行の大きな魅力です。

瀬戸内海を通るフェリーといえば、やはり本州四国連絡橋の通過が見どころなわけですが、これまたこの便は時間が悪い！来島海峡大橋は深夜 1:25 かぁ…と思いつ、「せっかくだから」というやつで、目覚ましをセットし、深夜1時に起床。甲板に出て進行方向を見ると、暗闇の中に一応橋が見えるけど…え？ライトアップしてないの…？あとから調べるとライトアップは21時までの由。何とか写真撮ったけど、地味…ということで、わざわざ深夜に起きてまで見るほどのものでもなかったですね。しかし、ガッカリこそ旅行の醍醐味です。これはこれで良かった。話のタネになるし。次の瀬戸大橋の3:40はさすがにもういいやとその後は寝ました。

朝は7:10と微妙に頑張らないと起きれない時間に明石海峡大橋を通過。こちらはもちろん朝なので、普通に見えます。が、やっぱりライトアップされた夜景がみたいよね…



新門司港		大阪南港	
19:50 発		08:30 着	
2 便船		08:30 着 ← 19:50 発	
夕～夜		朝	
案内所 Information	18:30 ~ 24:00	06:40 ~	入港まで
売店 Shop	18:30 ~ 22:30	06:40 ~	入港まで
レストラン Restaurant	19:00 ~ 21:30	06:40 ~	入港20分前まで
展望浴室 Bathrooom	18:30 ~ 24:00	06:00 ~	入港10分前まで
シャワールーム ShowerRoom	18:30 ~	入港10分前まで	
2等室点消灯	22:30 消灯	06:20	点灯

日にちによって多少前後することがございます。あらかじめご了承ください。

本州四国連絡橋 通過時刻		新門司港 発		大阪南港 発	
来島海峡大橋 (尾道と今治を結ぶ)	01:25頃	02:50頃			
瀬戸大橋 (児島と坂出を結ぶ)	03:40頃	00:30頃			
明石海峡大橋 (神戸と淡路島を結ぶ)	07:10頃	21:05頃			

※案内の時刻は標準通過時刻です。これより10分程度前よりご確認ください。
※運航スケジュールの変更により通過時刻が変更となる場合がございます。

その後、せっかくだから朝風呂。その後朝食。可もなく不可もなくという感じの朝食。並みのビジホレベルかな。船のお約束で朝カレー。あと、おかゆが用意されているのは高評価。

ゆっくりご飯を食べ終わると、もう入港の時間が迫ります。ロビーには作業着やスーツ姿の人もいて、結構仕事で使ってる人もいるんだなあという印象。

フェリーの運賃ですが、今回割引の予約をして **6400 円ほど**でした（全国旅行支援はなし）。結構安いでしょ？大阪-門司航路は競争が働いて割安なようです。日によっては LCC より安く移動できます。大阪南部在住であれば仕事終わりでも乗れるかも。

フェリーの魅力はなんといっても **圧倒的な旅をしている感、非日常感**。新幹線や飛行機など日ごろ使い慣れた交通手段では味わえないものがあります。移動時間が非常に **わくわくに満ちたもの**になります。今年度の全日本リレーは佐賀とのこと。みなさんも九州までの **移動手段の選択肢としてフェリー**というのはいかがでしょうか？

最後にその他本文で書き損ねた補足情報。

瀬戸内海は波も穏やかで、揺れはほとんど気になりませんでした。天気よかったのもあると思うけど。ただ、以前にさんふらわあで別府に行った時の雑魚寝部屋はエンジンが近いせいか、結構振動を感じたような記憶。エンジンルームとの距離は若干気にしたほうがいいのかも。

ケータイの電波ですが、客室内は入りにくいです。窓際や屋外だと大体の場所では入ったと思います。一応船内 Wi-fi があるのですが、不安定だし遅いのであまりアテになりません。Wi-fi ではなんか漫画が無料で見れたりしましたが、3話までとかなので、あまり時間はつぶせません。事前にダウンロードしておきましょう。まあこの航路は、つぶすほどの時間もないですが。



↑大阪南港に貼ってあったポスター。URL は死んでたし、マルエーフェリーはもう旅客輸送やってないみたいだし、いつのだろう？



Results

2024/05/13 KOLA新歓スプリント 兼 岸和田市民大会 in 岸和田中央公園

KOLA (10名)	2.2km	L (23名+参1名)	2.7km
1 実藤 俊太	0:12:13 KOLA	1 丸田 佑太	0:13:36 阪大OLC
2 柴沼 健	0:12:58 KOLA	2 岩崎 壮馬	0:13:56 阪大OLC/OLC東海
3 藤本 拓也	0:13:28 KOLA	3 屋敷 龍吾	0:14:24 京大OLC
4 中村 憲	0:14:23 KOLA	参 藤本 拓也	0:15:03 KOLA
5 永瀬 真一	0:15:31 KOLA		
6 横田 実	0:15:34 KOLA	M(5名+参13名)	2.7km
7 重岡 慧実	0:17:04 KOLA	参 丸田 佑太	0:11:44 阪大OLC
8 前田 春正	0:24:57 KOLA	参 政井 秀仁	0:12:05 阪大OLC
9 森江 菜々子	0:25:36 KOLA	参 中田 哲也	0:12:21 CCC
10 金澤 晴樹	0:31:38 KOLA	参 永瀬 真一	0:17:09 KOLA
S(4名+参6名)	1.3km		
参 岩崎 壮馬	0:07:06 阪大OLC/OLC東海		
参 高橋 茉莉奈	0:07:33 阪大OLC		
参 織田 暁斗	0:07:46 CCC		
参 前田 春正	0:13:16 KOLA		

2023/05/13 奥三河2days2023Day1 in 面ノ木園地(愛知県設楽町、豊田市)

M21A (64名)	4.5km	↑250m
1 谷川 友太	0:37:37	
2 藤井 一樹	0:38:01	三河OLC
3 用松 知樹	0:38:16	丘の上
43 磯邊 岳晃	0:58:24	鳩の会

2023/05/14 奥三河2days2023 Day2 in つぐ高原(愛知県設楽町)

M21A (70名)	4.0km	↑230m
1 用松 知樹	0:33:05	丘の上
2 藤井 一樹	0:34:28	三河OLC
3 菅谷 裕志	0:36:06	OLCルーパー
45 磯邊 岳晃	0:55:08	鳩の会

2023/05/20 第1回関西学連定例戦 in 明石公園(明石市)

MA (59名)	3.1km	↑42m
1 石原 潮人	0:13:04	京大OLC
2 早川 正真	0:13:13	立命OLC
3 毛利 智紀	0:13:39	京大OLC
46 横田 実	0:21:43	KOLA
48 高椋 章太	0:23:41	KOLA

2023/05/20 青い森アップル 2 Daysオリエンテーリング大会スプリント in 野木和公園(青森市)

W21A (25名)	2.8km	↑30m
1 増澤 すず	0:15:22	京都OLC/TORCH
2 山岸 夏希	0:16:18	桐嶺会
3 小野澤 清楓	0:17:46	入間OLC/前橋OLC
10 木村 史依	0:19:49	KOLA

2023/05/21 青い森アップル 2 Daysオリエンテーリング大会ミドル in 細越館(青森市)

W21A (27名)	3.5km	↑190m
1 山岸 夏希	0:40:56	桐嶺会
2 酒井 佳子	0:48:31	札幌農学校
3 小林 美咲	0:49:04	ES関東C/まめ
17 木村 史依	1:04:27	KOLA

2023/05/21 秋吉台ロゲイニング2023 in 秋吉台 (山口県美祢市)

男子5h(11組) 競技時間5時間

1 歴史を刻め	2157点		
2 ウラヤマトレイル	1897点		
3 三種の珍味	1835点	4:45:02	S-31-32-33-36-83-90-93-95-83-37-91-81-100-80-52-51-54-57-48-42-43-47-39-46-55-40-45-38-44-35-34-50-84-49-34-F
(大野絢也、藤本拓也参加チーム)			
8 KOLA	1371点	4:32:26	S-31-33-83-95-93-90-83-36-37-91-81-100-57-54-51-47-39-43-42-40-45-38-44-35-32-34-F
(中村憲ソコ)			
9 油断せずに行こう	1269点	4:18:24	S-31-32-34-50-49-84-46-39-41-94-60-82-53-96-53-43-47-52-54-51-42-40-45-35-36-33-F
(実藤俊太、瀬尾峻太参加チーム)			

2023/05/28 第11回ウエルカムリレーオリエンテーリング大会 in 源内峠(滋賀県大津市)

ルーキークラス(正規4チーム+8チーム)

1 OLCルーパー松	菅谷 裕志/ALIQ	近藤 花保/ASP	南河 駿/b
	1:51:11	0:33:17/1	0:32:20/1
	(101)	0:33:17/1	1:05:37/1
			1:51:11/1
2 OLCルーパー竹	堀尾 健太郎/ALIP	五十嵐 羽奏/ASQ	嶋岡 雅浩/a
	2:09:42	0:43:00/6	0:42:34/8
	(102)	0:43:00/2	1:25:34/3
			2:09:42/2
3 OLCルーパー梅	南 吏玖/ALIP	櫻井 千尋/ASQ	伊部 琴美/a
	2:20:16	0:45:38/7	0:33:07/2
	(103)	0:45:38/3	1:18:45/2
			2:20:16/3
KOLAオニオン	磯邊 岳晃/ALIQ	横田 実/ASP	大野 絢平/b
	3:07:55	1:15:57/10	0:59:19/10
	(106)	1:15:57	2:15:16
			3:07:55
KOLAくすのき	実藤 俊太/ALIP	秋山 周平/ASQ	高野 陽平/a
	DISQ	DISQ /	0:39:53/6
	(107)	/	1:04:46/9
			/

ウエルカムA (正規25チーム+22チーム)

1 名古屋大学_目指せ優勝	島田 智也/AL2Q	前川 智彦/B	小野 旭陽/ALIP
	2:04:18	0:47:31/13	0:39:31/14
	(219)	0:47:31/7	1:27:02/5
			2:04:18/1
2 たこやきワッフル	三好 将史/ALIQ	渡邊 俊祐/B	柴沼 健/AL2P
	2:05:13	0:51:27/15	0:32:19/6
	(221)	0:51:27/8	1:23:46/2
			2:05:13/2
3 京大OLC_ZEZE	石原 潮人/AL2Q	竹重 雄翔/B	山本 裕/ALIP
	2:09:03	0:32:21/1	0:44:23/18
	(202)	0:32:21/1	1:16:44/1
			0:52:19/23
			2:09:03/3
どっKOLAしょ	金澤 晴樹/ALIQ	前田 春正/B	中村 憲/AL2P
	3:18:05	1:24:43/38	0:56:31/28
	(243)	1:24:43	0:56:51/26
		2:21:14	3:18:05

鉄人クラス (16名)

1 平岡 丈	平岡 丈/AL2P	平岡 丈/a	平岡 丈/B
	1:32:35	0:33:57/1	0:37:44/1
	(414)	0:33:57/1	1:11:41/1
			0:20:54/2
			1:32:35/1
2 前中 脩人	前中 脩人/AL2P	前中 脩人/b	前中 脩人/B
	1:43:09	0:42:56/8	0:41:26/2
	(409)	0:42:56/6	1:24:22/3
			0:18:47/1
			1:43:09/2
3 藤井 一樹	藤井 一樹/AL2P	藤井 一樹/b	藤井 一樹/B
	1:48:21	0:35:13/2	0:47:27/3
	(413)	0:35:13/2	1:22:40/2
			0:25:41/6
			1:48:21/3
10 山本 哲也	山本 哲也/AL2P	山本 哲也/b	山本 哲也/B
	2:40:19	0:55:47/12	1:10:22/10
	(417)	0:55:47/10	2:06:09/10
			0:34:10/11
			2:40:19/10

上級短め (5名)

1 河合 利幸	0:44:11	OLCレオ
2 永瀬 真一	0:47:11	KOLA
3 宮林 修	1:17:43	松阪OLC

OLカレンダー

年月日	大会名ほか
7月1日	霧ヶ峰ミドル0(長野)
7月1日	霧ヶ峰ナイト0練習会(長野)
7月2日	霧ヶ峰ロゲイニング(長野)
7月2日	霧ヶ峰ファミリー0(長野)
7月1-2日	サマー0(愛知)
7月2日	福島県スポーツ大会
7月1-7日	世界トレイル0選手権(チェコ)
7月2-9日	ジュニア世界選手権(ROM)
7月8日	関西・東海スプリントセレ(京都)
7月8-9日	札幌OLC大会(北海道)
7月11-16日	世界選手権(スイス)
7月15日	小松市民スポーツ大会(石川)
7月15日	彩の森公園体験会(埼玉)
7月15-17日	山形大会(山形)
7月16日	オリエンティアナイト(山形)
7月16-17日	ネイチャリングフェスタ(長野)
8月5日	KOLAたそがれ大会(とんぼ池公園)
8月12日	栃木県大会1
8月18-27日	世界MTBO選手権(CZE)
8月19日	講習会&ミニ大会(長野)
8月19日	彩の森公園体験会(埼玉)
8月26日	後閑ロゲイン(群馬)
8月26-27日	イベントアドバイザー研修会(岐阜)
8月26-27日	中学高校選手権(滋賀)
8月27日	洞峰・赤塚公園のつどい(茨城)
9月2日	茅野ロゲイニング(長野)
9月2日	北大大会 day1(北海道)
9月3日	北大大会 days2(北海道)
9月3日	足立シティロゲイン(東京)

この大会情報は「orienteering.com」サイトを利用して作成しています。

Aiming

兵庫県での2日間大会。生徒と久しぶりのテント泊で、楽しかったです。夜はかなり寒かったけど、星も綺麗に見えました。グリンソウという花の群生地ということも初めて知って、見学することも出来ました。またこういう楽しみができるといいなあ。